

Check1 い いますぐに、自宅の安全確認を！ ～自宅避難か自宅外避難か～

自宅の危険度を確認し、「避難行動判定フロー（流れ）」で自宅避難か自宅外避難かを判断しましょう。

避難行動判定フロー（流れ）

平時に
確認

あなたがとるべき避難行動は？（チェックしていきましょう）

「わが家の安心安全ガイドブック」などで自宅がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。



自宅がある場所に色が塗られていますか？

■はい

■いいえ

災害の危険があるので、原則として、**自宅外避難**が必要です。

例外

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

■はい

■いいえ

！避難先は小中学校・公民館等ではありません。
安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

■はい

■いいえ

【警戒レベル3】
避難準備・高齢者等避難開始
が発令されたら、**安全な親戚
や知人宅に避難**しましょう。

【警戒レベル3】
避難準備・高齢者等避難開始
が発令されたら、鹿児島市が
指定している**指定緊急避難場
所に避難**しましょう。

自宅避難…自宅が安全な場所にある場合に、自宅にとどまること。



避難とは難を避けることです。
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

自宅外避難…自宅が土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域など危険な区域にある場合に、指定緊急避難場所や親戚・知人宅などの自宅外へ避難すること。

原則として、**自宅避難**をしましょう。

※色が塗られていなくても、危険な箇所もあるので事前に周辺をよく確認しましょう。周り比べて低い土地や崖の近くなどにお住まいの方は、鹿児島市から発令される避難情報（避難勧告等）をもとに必要なに応じて避難してください。



※浸水の危険があっても、次の3つが確認できれば**自宅避難**も可能です。

- ①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域（家屋倒壊等氾濫想定区域：かごしまiマップ（防災マップ）で確認できます）の外側である。
 - ②想定される浸水深よりも高いところにいる。
 - ③浸水しても水がひくまで耐えられる、水・食料などの備えが十分にある。
- ※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は**自宅避難**も可能です。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

■はい

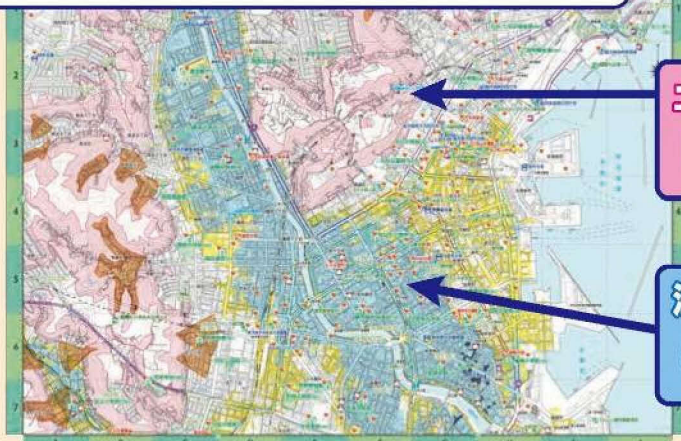
■いいえ

【警戒レベル4】
避難勧告等が発令されたら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう。

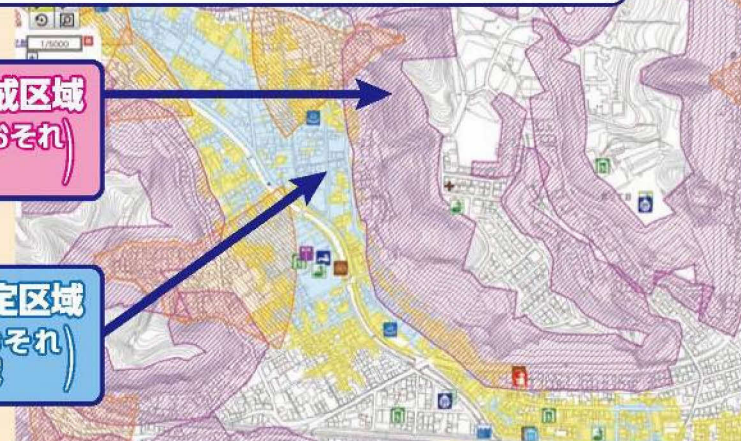
【警戒レベル4】
避難勧告等が発令されたら、鹿児島市が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう。

ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。凡例等を参考に自宅や学校周辺など、身の周りの危険箇所や避難場所・避難経路を確認しましょう。（着色されていないところでも災害が起こる可能性があります）

わが家の安心安全ガイドブック



かごしまiマップ（防災マップ）



土砂災害警戒区域
（土砂災害のおそれ
がある区域）

洪水浸水想定区域
（浸水するおそれ
が高い区域）



パソコンから

かごしまマップ 検索



スマートフォンから

